

学習内容報告書 フォーマット

学校名	日生西小学校
授業者	貝原輝幸

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

日生の町を知ろう

1-2. 学年

3年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

本単元で児童には、身近な地域に関心をもたせ、地域の土地の様子や食文化、商店などを見学・調査することを通して、豊かな海と食文化のつながりや、それらを大切にしている地域の方々の思いに気付くことができる単元である。地域に目を向け、取材調査し、地域の特徴や良さをより深く追究することができ、社会科との関連も図りやすいと考える。

また、児童にとっては初めての総合的な学習であるので、インタビューや見学の仕方、考えを整理してまとめて発信する方法、など一連の学習の流れをつかませる学習でもある。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

日生の土地の様子を知ることを通して、日生の食文化と海とのつながりや、豊かな自然の大切さに気付くことができる。また、日生は昔から漁が盛んに行われているだけでなく、地域の方々が協力して海や自然を守り、日生の魅力を他地域に発信してきた歴史や努力があることを知り、郷土への愛着をもつことができるようにしたい。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・地域への郷土愛
- ・問題解決能力
- ・情報活用能力



1—6 単元の展開（全16時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	○2年生の生活科で学んだことや生活経験をもとに、日生の町の特徴を話し合う。	○児童の発表を「店・自然・建物・交通」の視点で集約してまとめることで、町の特徴をつかみやすくする。 【評価】学習や生活経験をもとに、日生の町の特徴を考えている。（発表・ノート）
2	○地図をもとに、どの方角に何があるのか予想し、町探検の見学計画を立てる。	○前時の視点をもとに、日生の町のどこに何があるのかを地図上に位置づけることで、町の特徴と全体像をつかむことができるようにする。 <準備物> ・方位磁針 ・日生の白地図
3 ・ 4	○予想をもとに町探検に出かけ、視点をもとに見つけたものを地図に書き込む。	○東西南北に分けて学区を探検し、「店・自然・建物（みんなが使う場所）・交通」をもとに見つけた位置を地図に書き込み、写真をとって記録する。 ○海側や商店が多い場所を重点的に探索する時間をとることで、町の特徴に気付きやすくする。 <準備物> ・ワークシート タブレット
5 ・ 6	○町探検での発見や気付きを共有しながら、視点ごとにまとめ、日生の町の特徴を整理する。	○黒板に用意した白地図に見つけた場所を書き込み、写真を見せながら発表させることで、土地の様子を全体で共有する。 ○備前市の他の地域の航空写真を見せて比べさせることで、日生は海と山に囲まれた自然の多い土地であることに気付くことができるようにする。 【評価】町探検で見つけたことをもとに、日生の土地の特徴を気付き、まとめることができている。
7	○備前市内の他の地域と比べて、日生のよい所はどこかを予想して考える。	○前時にまとめた日生の土地の特徴（海と自然）をもとに、海や自然に関係する食や行事などを想起することができるようにする。 ○予想をもとに、地域の方や家族に「海と自然に関係する日生のよい所」をインタビューさせ、次時に報告することを伝えておく。

8—13 単元の展開（全16時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
8	○インタビューして分かったことを予想と比べ、相違点や共通点をまとめ、日生ではなぜ魚やかきが有名になったのか予想を立てる。	○思考ツールのベン図を活用し、予想と結果を比較させることで、相違点や共通点に気付きやすくする。 ○自然に関係するもの（魚やかき）に注目させ、日生ではなぜそれらが有名になったのかを考えさせ、次の課題意識をもつことができるようにする。 <準備物> 思考ツールプリント（ベン図）
9	○課題を解決するために、五味の市へ行く計画を立てる。	○魚やかきだけでなく、五味の市に関する質問についても考えさせることで、日生でかきや魚が有名になった理由をより多角的に考えることができるようにする。 <準備物> 見学シート
10 ・ 11	○五味の市へ行き、漁協の方から話を聞くことで、日生でかきや魚が有名になった理由やその歴史を調べる。	○漁協の方や市場で販売をしている方にインタビューさせることで、日生で魚やかきが有名になった理由を様々な視点から知ることができるようにする。 <外部連携> 五味の市・漁協 <準備物> タブレット
12	○五味の市の見学を通して学んだことをもとに、かきや魚が有名になった理由を整理し、全体で共有する。	○見学やインタビューを通して気付いたことを発表させた内容を、「建物・自然・店」などのグループに整理してまとめることで、日生の海と食文化のつながりに気付くことができるようにする。 【評価】 日生の海の豊かさと食とのつながりに気付き、かき・魚が有名になった理由を自分の言葉でまとめることができている。
13	○1学期の学習をどのように伝えるか、発表内容と方法を考える。	○「日生と海のつながり」をテーマに設定し、日生の土地の様子とかきや魚が有名になった理由を結びつけた発表ができるようにする。 ○模造紙・スライド・劇などの発表方法の例を提示し、児童達が自分で選ぶことができるようにする。

14-16単元の展開（全16時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
14 ・ 15	○グループ発表に向けて準備を行う。	○発表準備をする際には、必要に応じて写真も入れるように指導し、聞き手が分かりやすい発表を意識することができるようにする。 <準備物> ・タブレット・ワークシート・教材提示装置
16	○学習の成果を発表し、単元の振り返りを行う。	○この単元の学習で分かったことをまとめながら、夏休みにある日生の行事等を確認し、2学期の総合へとつなげる。
		

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4、5 時間目

2-2. 本時の目標

五味の市の見学やインタビューをもとに、日生でカキや魚が有名になった理由を共有することで、海の豊かさと食文化のつながりに気付くことができる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1 五味の市を見学する際に、どのような視点で見学したかを振り返る。</p>	<p>・黒板に「建物・自然・店」の視点を示し、思考ツール（ベン図）を使って整理し、見通しをもつことができるようにする。</p>
<p>めあて 日生でかき・魚が有名になった理由を整理してまとめよ</p>	
<p>2 グループで見学カードをもとに図を用いて整理する。</p>	<p>・各グループで意見を書く際は、短い言葉「キーワード」でまとめるようにさせ、友達との考えを比べやすくする。</p>
<p>3 グループでまとめた意見を全体で共有する。</p>	<p>・黒板に書いたベン図に全グループの意見を集約することで、全グループの意見から相違点や共通点を見つけやすくする。</p>
<p>4 カキ・魚が有名になった理由を図をもとにしてみんなで考える。</p>	<p>「建物・自然・店」の視点に注目させることで、日生の海はカキや魚が育ちやすい環境があり、新鮮なものをお売することができる場所もあることを全体で確認し、本時のまとめへとつなげる。</p>
<p>5 本時のまとめを行う。</p>	<p>まとめ 日生でカキや魚が有名な理由は、昔から漁をしている地域で、魚やカキがよく育つ海があるからである。</p>

3. 今回の活動の自己評価

五味の市の見学をすることで、魚がたくさん市場に並んでいる様子を確認したり、漁協の方から五味の市の歴史や魚がたくさんとれる理由を聞いたりすることができたので、日生の食と海のつながりに気付くことができた。自然の豊かさが日生の食文化を支えている背景も知ることができた。

他地域と日生の町並みを比較する活動を取り入れることで、海が町にそばにあり、漁協や市場などにも気付くことができ、日生の特色の理解につながりやすかったと考える。

4. 今後の課題

○五味の市の見学に行った際には、実際訪れた観光客の方にもインタビューすることで、日生の魚やかきの知名度をより実感することができたのではないかと感じた。

○漁船の見学等もお願いしておけば、日生の海で魚を捕っていることをより意識でき、日生は海の幸がよく獲れる町であることをより理解できたのではないかと考える。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

地域の食文化だけを児童に気付かせるのではなく、その背景にある古くからの伝統、地域の方々の協力、町のPR活動を積極的に行っているなど、歴史や努力の積み重ねで今の町があることに目を向けることができるようにすると、より多面的な地域理解をすることができると考えている。

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS明朝、10.5ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。